

防災課

【既定】	防災意識の高揚	予算額	58,319 千円
【既定】	災害時情報連絡体制の確立	予算額	95,366 千円

### 事業の目的・概要

区民一人ひとりの災害対応力を高めるため、火災危険度が高い地域を重点地域として、感震ブレーカーの設置支援を継続します。また、災害時における迅速かつ正確な被害状況の把握のため、区内の主要な駅や幹線道路に防災カメラを増設します。

### 主な取組内容

#### ➤ 感震ブレーカー設置促進

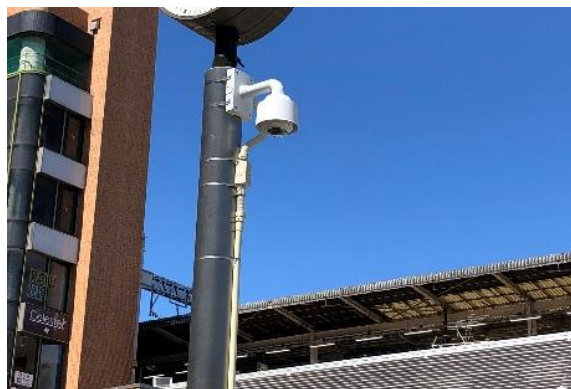
災害時における電気火災を防止するため、火災危険度5ランク及び4ランクの21町丁目を対象として期間を限って実施している感震ブレーカーの無料設置の対象数を1,000世帯から1,500世帯に拡充し継続します。



感震ブレーカー

#### ➤ 防災カメラの設置拡充

発災時に区内の主要な駅や幹線道路の混雑状況及び帰宅困難者等をリアルタイムで正確に把握するため、防災カメラの設置を拡充します。その活用により、避難誘導や避難所開設、区民への情報提供等の初期対応を適切に行います。



防災カメラ